第３４回技術研究発表会 梗概 ＜Ｉ論文＞

Ｂ.情報・防災・交通

【HP 掲載№B01】

発表№	Ｂ01
タイトル	周辺環境の客観的指標による犯罪不安感の推定手法の提案 －夜間の大学キャンパスを対象として－
所属・名前	清水建設株式会社 高瀬 大樹 南部 世紀夫 東京大学 樋野 公宏 日本大学 田中 賢
キーワード	① 犯罪不安感 ② 客観的指標 ③ 防犯環境設計

屋外における夜間に感じる犯罪不安について、図面情報から得られる環境の客観量（水平面照度・視認メッシュ数）と人の通過数（通行量）から、不安感を推定する手法を提案した。ケーススタディとして、東京都西部にある大学キャンパスを対象に 15 の評価対象地点を設定し、女子学生 36 名を被験者として、犯罪不安に関連する 3 項目（明るさ、見通し、人通り）及び総合的安心感の主観評価調査を行った。

主観量の「総合的安心感」を目的変数、客観量の水平面照度・通行量・視認メッシュ数を説明変数とした重回帰分析から、1%水準で有意なモデルが得られた。評価地点の客観量と重回帰式を用いて、主観量「総合的安心感」の推定を試みた。

敷地をメッシュに区切り、図面情報の活用や通行量の内挿処理によって、メッシュ単位の値が算出でき、対象エリア全体の面的評価が可能となった。